

▶ 第35回目となる今回は、山梨県立大学 国際政策学部 3年 堀江智美さんが、県南運輸株式会社 代表取締役社長 向井洋子氏 を取材しました。



学生

山梨県立大学
国際政策学部

3年 堀江 智美 さん

地域の皆様あつての 県南運輸

経営者

県南運輸 株式会社
代表取締役社長

向井 洋子 氏



▶ **学生** 事業内容を教えてください。

▶ **経営者**

山梨県南都町に本社を構え、静岡県富士宮と沼津に営業所があります。従業員はパートタイム等も含め70名、その内45名はドライバーです。

主要な事業は物流業で、「安心・安全で確実な運送」を理念に、荷主様からお預かりした品の運送や構内作業等も請け負っています。

それ以外には、南都町内におけるし尿・浄化槽清掃業務及び、南都町と富士宮市の一般廃棄物の収集運搬も行っています。

南都町は地形的に上下水道整備が難しいため、浄化槽の汲み取り式が主流となっています。また、中部横断道路の工事が盛んなため工事現場の清掃作業もあり、し尿の清掃運搬業務は多忙となっています。

一般廃棄物の収集は南都町と富士宮市の許可を取得しており、各営業所に一台ずつ専用車を配置してあります。

▶ **学生** 様々な事業を行っていますが、事業拡大の苦労はありましたか？

▶ **経営者**

事業を拡大してきたという感じはありません。やってみないと思ったことが不思議とできてしまいました。これは周りの人に恵まれたことが一番の要因だと思います。

今後の課題は、事業継承です。後継者が引き継いだ時にいきなり経営を変えるのではなく、徐々に自分の色に染め

ていかなければ今まで築上げた関係を一気に壊しかねません。非常に難しい課題だけに、時間をかけ丁寧にバトンを渡していきたいと思います。

▶ **学生** 女性の社長ということで苦労したことはありますか。また、やりがいを感じる時を教えてください。

▶ **経営者**

差別の偏見はあまり感じませんでした。最近では、世界中で責任のある役に女性が就任するニュースをよく見ます。女性は行動力、決断力が早く、女性の言葉には説得力があるように思えます。しかし、女性に限らず人を生かすも殺すも上司やトップに立つ人間の力量によるところが大きいと常々思います。

会社は地域の人達からの信頼で成り立っていますので、皆さんに信頼されていると感じたり評価されたりした時にやりがいを感じます。

また、社員の良いことも悪いことも社長の耳に入ってきてますが、良い話はやはり嬉しくなります。

取材を終えて…

和やかな雰囲気の中でお話しをして下さり、社長の人柄、地道に努力して積み重ねてきた企業であると感じ、地域に愛されることは中小企業にとって最も大切なことであると思いました。また、社長と従業員の距離が近く、コミュニケーションが取りやすいことが仕事にも反映すると実感しました。

今後は就活に向けて今できることを一生懸命にやり、向井社長のような素敵な人になれるよう自分を磨いていきたいと思っています。

▶ **学生** 求める人材を教えてください。

▶ **経営者**

できることなら当社への就職を希望してくれる人は全員採用したいという思いでいます。当社に来てくれる気持ちで大事に面接しています。しかし、ドライバーはある程度の経験がないと安心して運行を任せることができませんから、全ての人をすぐ採用できないのが難しいところです。

また、せっかく働くのなら同じ仕事でも楽しく働いてもらいたいと思います。弊社の求める人材は、相手に不快感を与えないようにできる人で、笑顔で優しく丁寧な対応ができる人です。そんな人材とより長く一緒に働きたいと思っています。そういう人材になるためには、大学生のうちにはかきできないことをやり、いろいろな経験を積むことが大事だと思います。

また、友達と進路について話したり、夢について語り合ったりするのはとても良いと思います。時間があるなら資格を取ったり語学の勉強をしたりするのも自分のためになるでしょう。

